

イングリッシュワールドの先生たちからのコメント



フォニックスカードの制作者
Steve 先生 (茨木校 / 塚口校)

このフォニックスカードは楽しくアルファベットやフォニックスを学べるすばらしい教材です。幼児はこのカードでパズルをしながらABCソングを歌ったり、大文字と小文字のマッチング、小学生からはカルタなどでフォニックスの音を学びます。ゲームのルールを覚えたら、あとは自分たちで遊ぶことができます。子供たちがこのカードを使って、楽しみながらアルファベットとフォニックスの力を付けてくれることを心から願っています。



Hamish 先生 (豊中校)

このカードはアルファベットとフォニックスの自宅学習に最適です。私のクラスではカルタや単語連想ゲームをよくしますが、子供たちはゲームが大好きで「もう1回!!」と催促してくるほどです。子供たちがゲームに夢中になることで、アルファベットやフォニックスを自然に覚えることができます。そうして覚えた内容がしっかり復習できるように、ご自宅でもぜひこのカードを使ってください。

フォニックスに関する教材はたくさんありますが、本当に良いものを見つけるのに苦労してきました。数年前からイングリッシュワールドのカリキュラムに沿ったオリジナルのフラッシュカードを使い始め、さらに新しいワークブック、そしてこのフォニックスカードができたことで、子供たちにとっても良い効果が表れています。全てのレベルの子供たちが楽しめるゲームがたくさんあるので、ご自宅でも家族や友達と楽しく勉強することができます。



Beth 先生 (高槻校)



Dan 先生 (千里中央校)

どんなレベルの生徒でも楽しめるので、レッスンでもこのカードをたくさん使っています。幼児は文字の形やフォニックスを覚えるのに役立ちます。特に大文字と小文字、そして音と文字の結び付きをより簡単に学べます。小学生はCVCカードで単語のつづりを楽しく簡単に覚えることができます。高学年の生徒もこのカードを使ってスペルゲームを楽しんでいます。ゲームはととてもシンプルなルールなので、家族みんなで楽しむことができますよ。

全てのクラスのレッスンでこのカードを使っています。幼児はパズルをしながらABCソングを大きな声で歌い、アルファベットの順番を覚えています。小学生は文字と音の関係性をこのカードで学びます。子供たちがゲームで競争をしながら、どんどん力を付けていることに驚いています。色使いや絵、デザインが子供たちの興味を引くようです。大文字と小文字、フォニックスの音を覚えるのに、このカードは最適な教材です。



Dan 先生 (塚口校)



Lewis 先生 (緑地公園校)

このカードのすごいところは、いろんな種類のゲームができて、どんな人数でも一緒に楽しめることです。毎回レッスンでも使っています。子供の英語力を伸ばすのにとても効果的な教材です。